



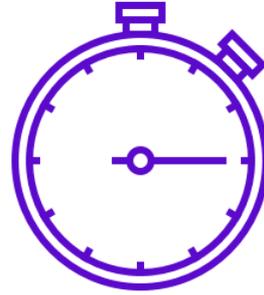
プライベートジェット共同所有のご提案

プライベートジェットのメリット



ダイレクトアクセス

プライベートジェット(ビジネスジェット)は、**全国にある数多くの空港をダイレクトに結びます**。既存のエアラインがカバーしていない先や便数が少ない先への移動にはジェットの活用が効果的です。



簡易な搭乗手続き

プライベートジェット(ビジネスジェット)であれば面倒な搭乗手続きやセキュリティチェック、手荷物検査などに時間はかかりません。空港到着後、**わずか15分で機内に搭乗可能**です。



プライベートな移動空間

第三者と乗り合わせることがないため、テロやハイジャックなどの脅威を排除でき、高い安全性を有します。プライベートな機内では、快適な休息だけでなく、**機密性の高い会議や商談なども可能です**。

Citation CJ2



Citation CJ2 (外装)



Citation CJ2 (内装)



Citation CJ2について

航続距離や人数、汎用性、コスト等を踏まえると、国内移動用のプライベートジェットには、Citation CJ2が最適です。

- **製造メーカー**：CESSNA
- **名称**：Citation CJ2
- **製造年**：2006年
- **飛行時間**：870時間
- **機体価格**：4億円（税別）
- **年間維持費**：4,908万円（税別）
- **最大搭乗人数**：9人（パイロット含む）
- **装備**：冷暖房完備、貨物室有り
- **航続距離**：3,000km
- **巡航速度**：774km/h
- **インテリア**：高級レザーシート
- **エンジン**：Williams

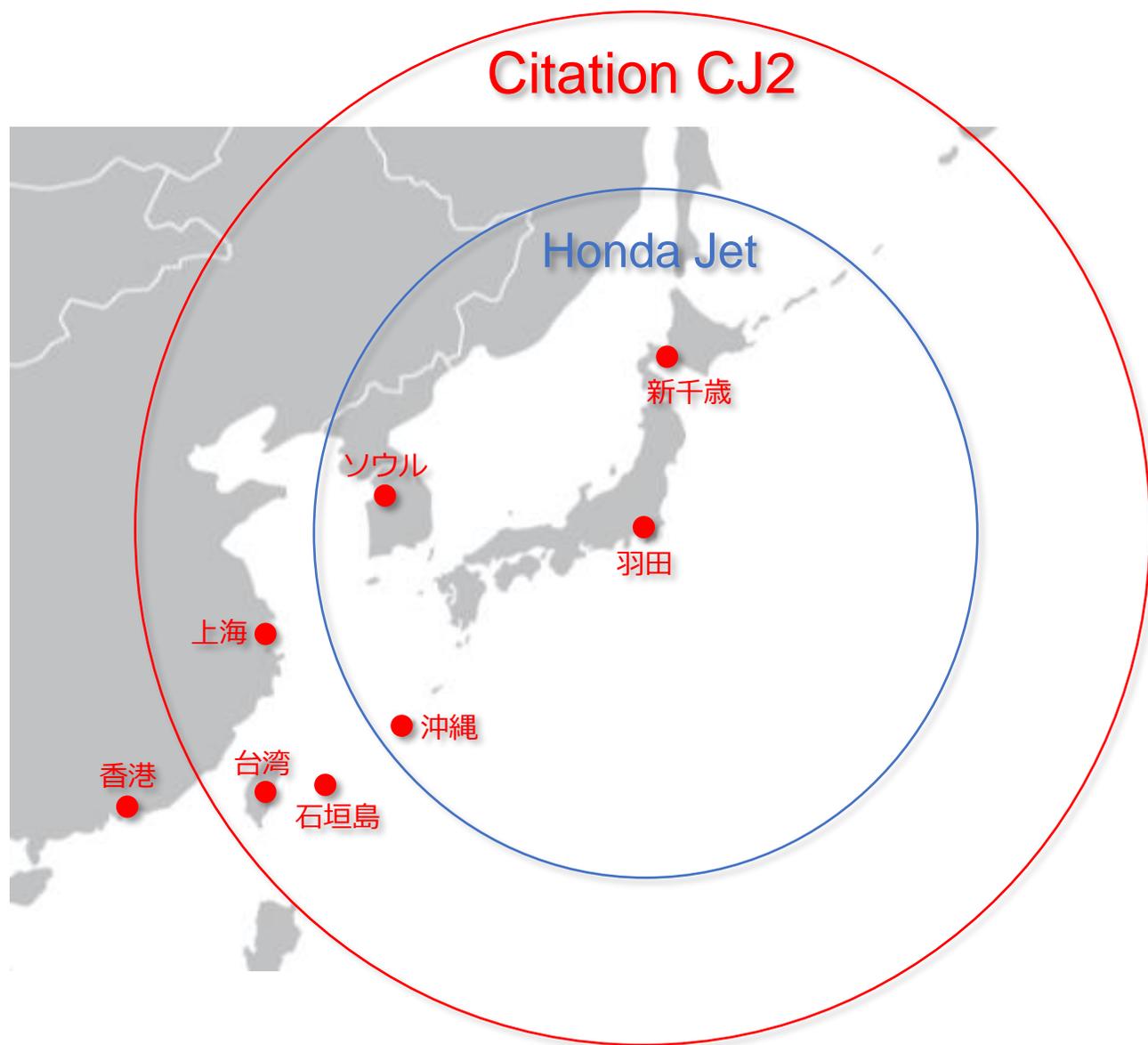
ホンダジェットとの比較

Citation CJ2は、ホンダジェットよりも一回り大きな機体で居住性にも優れ、維持費が安価なことが特徴です。

	Citation CJ2	Honda Jet
お客様搭乗可能人数	7名	5名
航続距離	3,000km	2,600km <small>機体が小さい為、搭乗人数や燃料積載料により、航続距離の低減幅が大きくなります</small>
購入価格（税別）	4億円	7億円
年間維持費（税別）	4,908万円	1億1,000万円
居住性	ゆとりある作り	コンパクトな作り

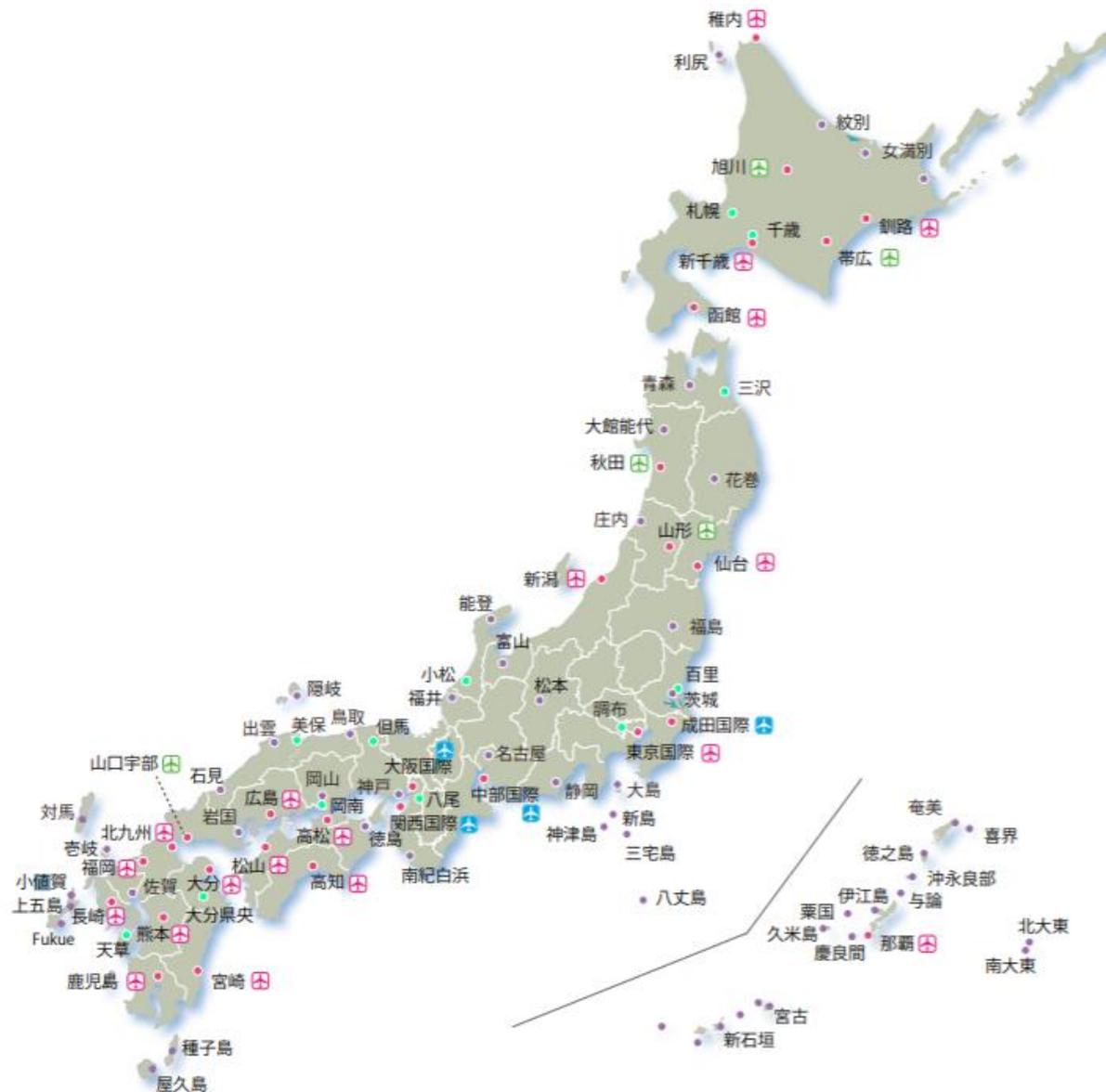
実際の航続距離

無風状態で搭乗者2名の場合の実際の航続距離は、下記の通りです。国内だけでなく、台湾や上海までもダイレクトで行くことが可能です。



日本全国に点在する着陸可能場所

国内だけで81箇所の空港及び飛行場に着陸することが可能です。東京から地方だけでなく、地方から地方への移動も非常に便利です。



共同所有スキーム

1人当たりの利用頻度やコスト感等を鑑みて、10名で共同所有を行います。

機体価格（税別）：4億円

共同所有人数：10名

- 共同所有スキームは、購入費用及び維持費が軽減できることが最大の魅力です
- 機体の保守・整備については、プライベートジェットの管理運用に長けた航空会社が行います
- 売却の際は、弊社が新たな買い手を見つけるサポートをさせていただきます

所有比率

1口4,000万円の販売になります。複数口数購入することも可能です。

	10%所有
購入価格（税別）	40,000,000円
維持費/月（税別）	409,000円
※ 占有日	10日
年間最大搭乗可能時間	50時間
羽田空港と都内23区間の ハイヤー送迎	年3回無料

※ 占有日とは、各所有者様が利用の意思を示せば、優先的に利用可能な日のことをいいます

途中売却について

お好きな時に第三者に売却することが可能です。

ただし、売却にあたっては下記の事項をお守りください

売却価格は、マーケットを恣意的に崩さない為にも、簿価に対する下記比率の範囲内をお願い致します。次のオーバーホール直前時（約10年後）の機体価格は、1億5,000万円前後を見込んでおります。

売却可能な価格レンジ

- 購入から3年以内：100-70%
- 3年以降8年以内：80-40%
- 8年以降：60-30%

エンジン時間が1,750時間（約10年後）達した際に、約8,000万円（税別）のオーバーホール費用が発生します。オーバーホールは修繕の為、各オーナーの所有比率によって支払いが必要となりますが、オーバーホールを行った金額分は機体価値が上昇します。

機体の売却方針

当該機体は、下記の売却方針を基本としております。

2019年11月 - 10年経過前

各所有者は、事前承諾を得れば自由に共有持分の売却は可能。機体自体の売却は、原則行わないが、各共有者間の同意が得ることができ、加えて弊社及びSBIリーシングサービス（株）の事前承諾を得れば、機体1機の売却も可能。

10年経過後 - 15年経過前

マーケットの環境を鑑みながら、当初の想定価格以上（第三社評価機関の時価評価額（「以下本評価額」という）の110%相当額以上の価格）で機体1機を売却できる場合に限り、機体1機の売却を行う。

15年経過時点

機体1機の維持管理費用の額が本評価額及び機体1機の利用状況に照らして過大であると弊社が評価したとき、複数の買主候補を募り、最も高い価格にて機体1機の売却を行う。

維持費（月額）

項目 (税別)	保険	格納	耐空検査	定期点検 及び積立	合計
金額 (月額)	140万円	35万円	50万円	184万円	409万円

格納場所：鹿児島空港（格納料が他の空港と比較して、非常に安価な為）

耐空検査：年1回、車の車検に似たようなもの

定期点検：日付毎、時間毎、基本的なTCD及びSB等の修理費用含み、オーバーホール費用は含まない

航空保険の内容

機体保険：4億円

第三者・乗客包括賠償責任保険：30億円

搭乗者傷害保険：死亡・後遺障害保険金額：2,000万円（1名あたり）

医療保険金日額：1万円（1名あたり）

被保険者分類：全搭乗者

保険会社：東京海上日動火災保険株式会社

※ 搭乗者傷害保険の金額を増額する場合は、各自でご加入をお願いいたします（保険代理店はご紹介可能です）

フライト時の負担額

項目 (税別)	※1 燃料費	着陸料	※2 ハンドリング料	※3 パイロット費	※4 駐機及び P日当費用
金額	1時間当たり 約110,000円	約10,000円	約70,000円	220,000円	60,000円

※1 給油場所により多少金額が異なります

※2 羽田、成田、関空は70,000円、セントレアは150,000円、他の空港は特には必要ありません

※3 1ミッション220,000円（操縦士120,000円、副操縦士100,000円）

※4 日を跨ぐ場合、パイロット1名当たり15,000円（2名で30,000円）、駐機費用は1泊当たり30,000円前後です。
また、パイロットの宿泊費用及び現地でのホテルまでの移動費等の実費が発生します。

負担額シミュレーション

① 羽田から新潟へ片道フライトの場合

項目 (税別)	燃料費	着陸料合計	ハンドリング料	パイロット費	駐機及び P日当費	合計
金額	550,000円 (5時間分)	30,000円	70,000円	220,000円	—	約870,000円

※ 別途パイロット宿泊費用及び人員移動費等の実費が発生します

② 羽田から新千歳へ1泊2日のフライトの場合

項目 (税別)	燃料代	着陸料合計	ハンドリング料	パイロット費	駐機及び P日当費	合計
金額	770,000円 (7時間分)	40,000円	140,000円	440,000円	約60,000円	約1,450,000円

※ 別途パイロット宿泊費用及び人員移動費等の実費が発生します

③ 羽田から沖縄へ2泊3日のフライトの場合

項目 (税別)	燃料代	着陸料合計	ハンドリング料	パイロット費	駐機及び P日当費	合計
金額	1,100,000円 (10時間分)	40,000円	140,000円	440,000円	約120,000円	約1,840,000円

※ 別途パイロット宿泊費用及び人員移動費等の実費が発生します